

2021年12月7日
西日本旅客鉄道株式会社

列車内暴漢対応訓練の実施について

昨今、列車内で不審者による事件が多発していることから、新山口管理駅において列車内における不測の事態を想定し、暴漢対応訓練を警察関係者のご協力のもと下記のとおり実施します。

記

- 1 実施日時 2021年12月13日（月） 午前10時15分～午前11時40分
- 2 実施場所 新山口駅構内 所在地：山口市小郡令和1丁目2番1号
- 3 参加者 山口県警察（山口南警察署、鉄道警察隊） 約10名
JR西日本 約40名 計 約50名
- 4 訓練想定
四辻駅～新山口駅間走行中の列車内に不審者がいるため、車掌が指令所へ警察と駅員の出動要請を行う。その後、刃物で威嚇してきたため乗客に緊急避難を指示し、列車が駅に到着後、運転士がドアの全開扉、乗務員および駅社員がお客様の避難誘導を行い、警察により暴漢者を確保する。
- 5 訓練内容
 - (1) 車掌による不審者対応、警察要請、緊急避難指示
 - (2) 警察、駅社員の緊急出動
 - (3) 運転士による列車ドアの緊急開扉
 - (4) 駅社員による避難誘導
 - (5) 警察による暴漢者の制圧・身柄確保

以上

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に11番、17番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

